

南西石油株式会社で発生した爆発事故に厳重に抗議する決議

去る7月19日午前11時38分ごろ、字小那覇に所在する南西石油株式会社内で、爆発事故が発生した。

6月6日に火災事故が発生したばかりである。本町議会は6月19日に貴社へ出向き、火災事故を厳重に抗議するとともに、再発防止策の構築、老朽化した施設の総合点検・施設整備の徹底を強く求めてきた。

度重なる町民の生命・財産を奪う大惨事になりかねない重大事故に抗議するため、7月22日午後1時、議長、副議長、総務財政常任委員長が貴社へ出向き、リンコン・シオジロ・イシカワ代表取締役社長に対して、爆発事故に厳重に抗議するとともに、事故原因の究明と速やかな説明、再発防止策の徹底、外部識者による施設の総合点検及び整備・補修を強く求めた。

本件事故も6月6日の火災事故同様、定期点検中に起きている。施設の老朽化に対しては、本町議会は再三にわたって強い懸念を表明し、施設の総合点検と整備の徹底を求めてきた。これまでに起きた油流出事故は3件が腐食部分、1件が配管の安全弁が原因として挙げられている。

原因究明中とはいえ、施設の老朽化が起因しているとの疑念は払しょくされず、抜本的な改善が早急に求められる。新聞紙上では連日、本件事故が取り上げられ、事故の状況が明らかにされつつあるが、度重なる重大事故に、町民は大きな衝撃を受け、不安と恐怖が広がっている。

よって、本町議会は、町民の生命・財産を奪う大惨事になりかねない本件事故に対して、厳重に抗議するとともに、貴社に対して、下記事項を改めて強く要請する。

記

- 1 関係機関への迅速な情報提供及び説明責任を、速やかに果たすこと。
- 2 外部識者による事故原因の真相究明並びに老朽化した施設の総合点検及び整備・補修を早急に行い、施設管理に万全を期すこと。
- 3 事故の再発防止策を速やかに構築し、二度と同じ事故が発生しないように、安全及び防災体制に万全を期すこと。

以上、決議する。

2013年7月29日

沖縄県西原町議会

あて先 南西石油株式会社代表取締役社長